

第1回RFSモニター会議を開催

むつ市民の皆さまを対象として、日頃感じているご意見やご質問をお聞きするため、モニター活動を行っております。5月23日に、2019年度第1回目のRFSモニター会議を開催しました。



2019年度は9名の方にRFSモニターとなっていただきました。



ざっくばらんに日頃感じていることや疑問点などについて意見交換を行いました。



事業説明や貯蔵建屋を見学していただきました。



ご意見・ご感想

- 下北に住んでいると大丈夫かという思いが強くなりましたが、説明や施設を見学し、少し安心したのとこれからの日本という視点から考えますと意識をもってこれからも学んでいきたい。
- RFSは東京電力ホールディングス(株)だけだと思っていたり、もっと簡単にリサイクルできるのではと知らないことばかりでしたので、今回詳しく教えていただいて良かった。
- 色々説明を聞いて、エネルギーについて考える機会になった。

今後も、皆さまからのご意見・ご質問を頂戴しながら、安全に事業を進めてまいります。

広報紙 (REN) の タイトルデザインを 変更しました!

入社2年目の技術グループ呑澤さんに新たなタイトルデザインを検討してもらい、この度リニューアルを行いました。

<デザイン変更にあたって一言>

読んでもらいやすいように、シンプルで柔軟性を取り入れたデザインにしました。たくさんの人に手に取って見ていただければ幸いです。



▲左から呑澤、中村、若佐

旧タイトル▼



新規制基準への適合性審査の状況

主な審査項目の進捗状況は、下表の通りです。4月24日に行われた審査会合では、残件となっている「津波防護方針」における審査方針の変更（貯蔵建屋が損傷したとした場合においても金属キャスクの基本的安全機能が損なわれることがないこと）に対して、今後の説明実施項目との方針について説明し、今後、提示した項目と方針に基づき審査されていくこととなりました。

また、同日と5月20日の審査会合において、施設関係の設計基準関係の審査について、その大部分がこれまで原子力規制庁のヒアリングで確認されてきましたが、今般、規制委員会の審査会合の場で改めて再確認されることとなり、確認の結果、「線量評価における過度な保守性の評価」、「外部からの衝撃（竜巻、外部火災）」などについて、キャスクそのものと建屋等が担っている機能・性能の検討を行うとともに、安全設計の考えを再整理することとなりました。このため、それらに対応するための検討作業に時間を要する状況となっています。

今後、上記の指摘回答と、津波防護方針に関する説明を行っていく予定です。

(2019年5月末審査状況)

許認可	審査区分	これまでに確認された項目	今後の確認項目
事業変更許可	(基本設計) 地震等関係	○火山影響評価 ○地質・地質構造 ○地震動、基準地震動、基準地震動の年超過確率、基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価 ○津波評価方針のうち、仮想的大規模津波の策定 ○取りまとめ審査会合	○審査終了
	(基本設計) 施設関係	○設計基準関係（「基本的安全機能【臨界防止、遮蔽、閉じ込め、除熱】」「損傷の防止【火災、竜巻等】等」） ○耐震設計の基本方針 ○津波評価方針のうち、津波防護方針等（漂流物による影響、浸水による影響、浸水対策）	○設計基準関係の再確認の審査会合（4/24、5/20）での指摘回答 ○津波評価方針のうち、津波防護方針等（津波に対する設計方針）の審査
設工認	(詳細設計・工事方針) 事業変更許可の審査終了事項を順次補正申請して審査を受ける	○設備（キャスクと建屋及びその他設備）の設計及び工事の方法について、一通りの説明を実施 ○竜巻・火災による損傷の防止：一通りの説明を実施し、コメント（全14件）への回答中（5件済） ○地震による損傷防止：説明を開始	○火山関係 ○津波関係
保安規定	(運用や管理の方法) 事業変更許可、設工認の審査終了事項を順次補正申請して審査を受ける	○事業変更許可の審査状況反映：一通りの説明を実施し、コメント（全57件）については全て完了	○審査状況を踏まえた補正内容の審査

詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。 URL <http://www.rfsc.co.jp/news/news/index.html>

今後も、安全を第一義に全力で審査に取り組んでまいります。



審査状況の詳細についてはこちらQRコード



5月18日(土) 19日(日) 2019 菜の花フェスティバルinよこはま

今年もお子様向けストラックアウトを出店し、たくさん遊んでいただきました。

また、19日の「第29回菜の花マラソン大会」にも、県内外から1000人を超えるランナーが集まり、当社社員も10kmコース・5kmコースへそれぞれ出場、完走を果たしました。空の青・木々の緑・菜の花の黄色がとてもきれいでした。



無事完走!



4月20日(土) 下北ジオパーク清掃活動「北部海岸」

下北ジオパーク推進協議会・東通村・東北電力(株)むつ営業所の共催で行われた清掃活動に参加しました。



砂浜に埋まっているゴミを引き抜く



天気も良く、清々しい気持ちになれました

「下北検定」

5月12日(日)、第12回下北検定(下北を知る会)を取締役技術安全部長の青木が受験し、合格しました!
当社では3人目の所持者です。



本人談

下北を知るスタートポイントに立てたのかと思います、これからもいろいろと学びたいと思います。



下北ジオパーク探検記! (風間浦ジオサイト編)



下北ジオパークHPIは
こちらQRコード

日本ジオパークに認定された下北ジオパークを実際に見て感じるべく、今回は風間浦ジオサイトに行ってきました!シリーズにて今後ご紹介したいと思います!次回は、大間崎ジオサイトに行く予定です。



下風呂温泉郷の高台から海を見渡すと、国道沿いの海岸部に民家が建ち並んでいます。一方で広い土地が必要な田んぼや畑、学校等はかつての海底が隆起して出来た平坦地に作られており、海岸部と広い段丘面の土地が工夫して利用されていることが分かりました。

船着場を造るために置いた石に、海藻の「フナリ」が付着しているのがみつき、養殖法として風間浦から全国に広がっていったそうです。

有名な「風間浦鮫鱈」。風間浦沖の急に深くなる海底地形は、水温に敏感なキアンコウにとって、好みの水温帯に移動しやすい環境だそうです。旬は、12月から3月末頃までで、その時期には、お刺身でも食べられます。今年は食べに行きたいと思います。